

JR西日本京阪神エリアの駅改札機に設置した ビーコン活用に関する実証実験

西日本旅客鉄道株式会社

株式会社JR西日本コミュニケーションズ

株式会社JR西日本テクシア



×



×



1. 実証実験

1. 1. 実証実験概要

1. 2. 対象駅

1. 3. 使用機器

1. 4. 実証実験期間(予定)

1. 5. 利用例

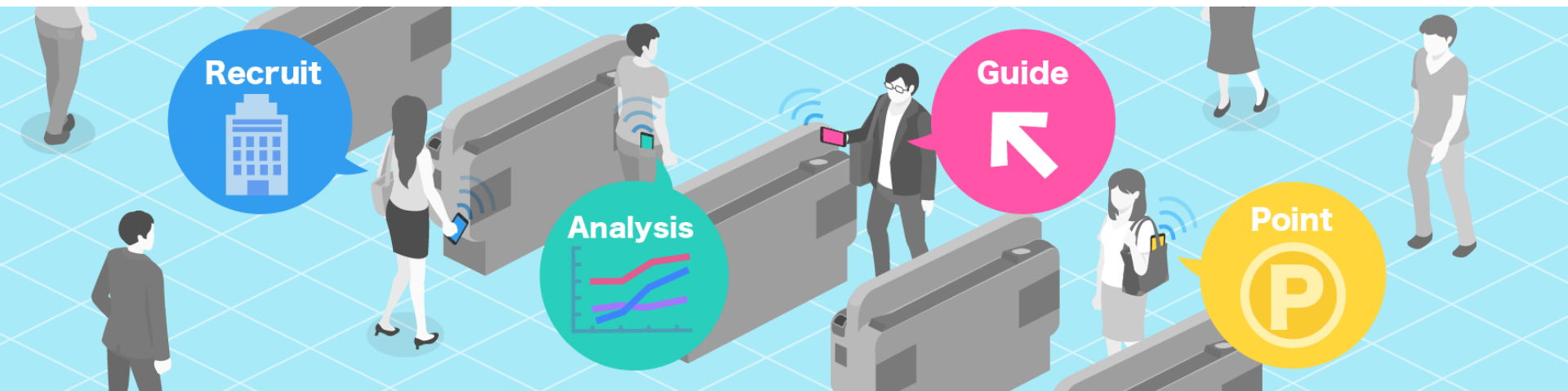
2. 参考資料

2. 1. 有償提供時のスキーム案



1. 実証実験

1. 1. 実証実験概要



本取り組みは、JR西日本京阪神エリアの駅改札機に設置されたビーコンを、事前選定した企業様に向けて提供し^(※1) “駅を基点にした自社サービス” などへ活用できるインフラサービスの実証実験となります。

※1 インフラビーコン実証実験をご利用いただくには、申し込みによる審査等の諸条件がございます。

⇒駅のこんな所にビーコンがあったらいいのに
⇒改札口を往来するエンドユーザーにアプローチしたい

そんな企業様からの期待を実現すべく、
ビーコンインフラサービスの可能性を試す機会となります。



1. 1. 実証実験概要

駅の改札機にあるビーコンを無料で利用できます

1日の乗降客数が50万人を超える大阪駅をはじめとする
駅改札機のビーコンが利用出来る

実証実験期間中は**利用料無料**(※1)
サービス化により月額利用料が発生

弊社指定のスマホアプリ用SDK(※2)を提供
管理パネルと併せて手軽に実装や運用が可能

※1 実証実験期間中のビーコン利用料・SDKは無料となります。

※2 弊社が指定するSDK、APIKey、導入マニュアル、管理パネルなどをご提供いたします。

※SDKの実装に関しては、お客様のご負担にてお願いいたします。

※アプリ実装についての技術的支援をお受けすることは可能です。(別途、費用が必要です。)



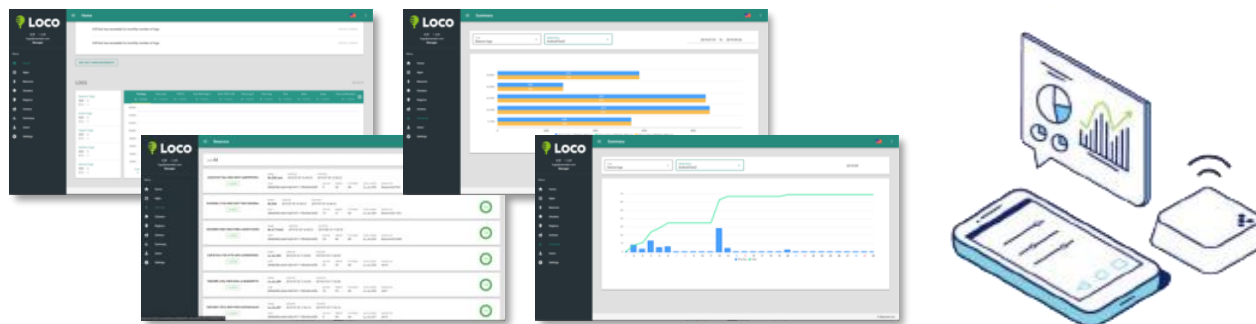
1. 1. 実証実験概要【提供物】

BLEに特化したシステム開発を行うSDKのご提供^(※1)

- ・iBeacon規格に則った端末の調達
- ・オープンライブラリーをベースにした開発
- ・既存アプリ仕様を生かした実装が可能なSDK^(※2)
- ・電池残量が分かる管理パネル
- ・API経由で取り出せるLogデータ

※1 既存アプリに別のSDKを組み込んでいる場合、
弊社提供のSDKの導入は必須ではありません。

※2 SDKはBeacrew Locoを利用します。
(Beacrew Locoは株式会社ビークルーが提供するサービスです)



1. 2. 対象駅および設置方法

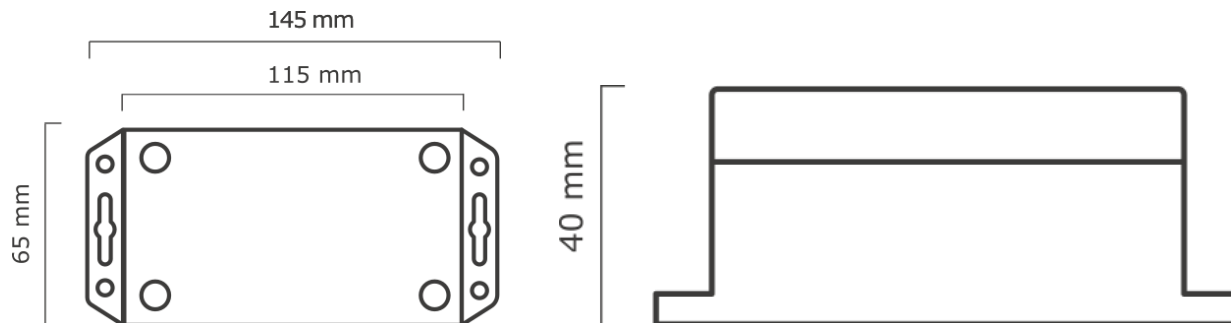
対象駅

- 大阪環状線全駅
- 京都駅、新大阪駅、三ノ宮駅
- 対象駅の全改札口を予定



1. 3. 使用機器

機器諸元



実機写真



● 新商品概要:

商品名 : Heavy Duty Beacon

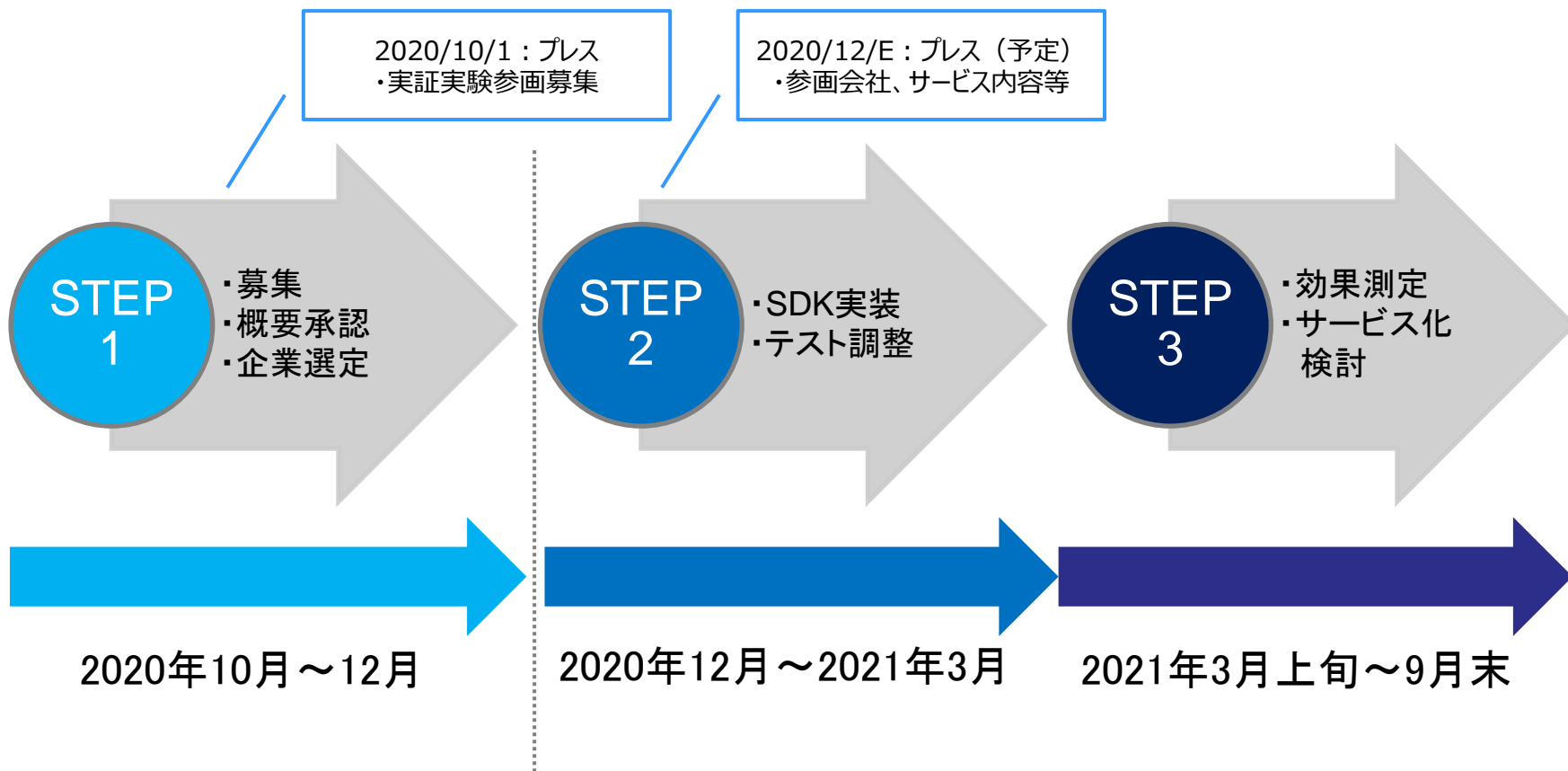
型式 : HD18-3 (200g)

特長 :

- ・168か月連続稼働のバッテリー寿命
(-16dBm/350msecでの出力を基準)
- ・過酷な屋外使用にも耐えられるハードプロテクト設計。防水・防塵の基本等級《IP-65》を取得。



1. 4. 実証実験期間(予定)



※募集期間は延長する場合がございます。
※実証実験開始時期は2021年3月上旬以降を予定しております。
※実証実験期間は予告無く変更となる場合がございます。
※効果測定の結果、サービス化を見送る場合がございます。

事業会社がインフラビーコンに寄せる期待とは？

既存顧客へのアプローチ

→適切なタイミングによる店舗誘導と効果測定

外国人観光客へのアプローチ

→駅から誘致場所への説明・案内対応

大学生へのアプローチ

→大学生x企業の新しいリクルートツール

従業員へのアプローチ

→ポイントなどによる福利厚生や行動分析

※店舗設置のビーコンに関するご相談ください。
(ビーコンの数には限りがございます。)



2. 参考資料



2. 1. 出力可能なレポート

■リージョンログ

概要: デバイスID毎のリージョンIN/OUT情報

データ詳細: リージョンID、リージョンIN/OUT、イベント発生日時

■ビーコンログ

概要: デバイスID毎のビーコン受信情報

データ詳細: ビーコンID、電波強度(dBm)、絶対高度、緯度、経度、イベント発生日時

■デバイスログ

概要: デバイスID毎の詳細情報

データ詳細: iOSorAndroid、OSバージョン、端末モデル名、BlueTooth利用可否、GPS利用可否、イベント発生日時

■イベントログ

概要: デバイスID毎のイベント発生情報

データ詳細: イベントキー値、イベントバリュー値、イベント発生日時

※アプリ開発側で設定、ビーコン検知後にユーザが特定の操作を行った場合ログとして出力⇒「どんな行動をとったか」を分析可能

■バッテリーログ

概要: ビーコンID毎のバッテリー残量

データ詳細: ビーコンID、バッテリー残量、イベント発生日時